

普及現地情報

発信年月日：平成 25 年(2013 年)8 月 21 日

所属名：大津・南部 農産普及課

番号：A13011

部門分類：150 野菜

発信者名：數野・伊吹

トレーニングハウスで栽培したメロンの出荷はじまる！！

去る 7 月 25 日から JA おうみ富士農産物直売所「おうみんち」で、トレーニングハウスで栽培されたメロンの出荷が始まりました。トレーニングハウスは、JA おうみ富士と守山市がモリヤマメロン部会とともに、新規生産者育成のために始めた研修制度で、JA はハウスの運営を、市は支援事業を担当します。本年 4 月にハウス(7.5a)が新設され、5 組の研修生が 5 月 9 日に 700 本のアムス 2 号を定植し、座学と実技のカリキュラムにまじめに取り組んだ結果、無事収穫を迎えることができました。約 1200 個が販売される予定です。糖度は 15 度を超える甘いメロンで、出荷されたメロンは毎日午前中には売り切れるほど好評でした。

当課はトレーニングハウスの運営が円滑に行われるよう、部会・市・JA に助言するとともに、研修生には技術指導を中心に支援しました。

8 月 1 日には、宮本市長が自ら定植したメロンの収穫イベントが開催され、部会員と研修生はメロン栽培への意欲を高められておられました。

研修生達はこれらの取組によりメロン栽培に自信を持ち、来年度はその半数以上がハウスを新設して本格的に取り組む意向です。当課は継続してトレーニングハウスを活用した、新規生産者の育成支援とメロンの生産振興をはかっていきたいと考えています。



宮本市長によるメロン収穫イベント(8月1日)



直売所で販売される甘いメロン